

The 11th Session of Chubu Chapter, Transcultural Management Society

Date & Time: Saturday, June 15, 2024, 14:00-18:00

Venue: Nagoya University of Foreign Studies, Meieki Campus ME10
and Zoom Meeting

Schedule:

Greeting by Emiko MAGOSHI, President of Transcultural Management Society

Opening Remark by Tomoyasu KIMURA, Professor Emeritus of Nagoya University of Foreign Studies

Presentations

Speaker: Yumie ANZAI, Associate Professor of Seijo University

Topic: “Organizational Management in Cross-border Strategic Alliances”

Moderator: Chitose FURUKAWA, Associate Professor of Aichi University

Speakers: Takashi HAYASHI, Professor of Nanzan University and
Hiroyuki MUTO, Master Course Student of a Graduate Program at Nagoya
Campus in Department of Chinese Studies, Aichi University

Topic: “Development of Linkages among Four Types of Knowledge in a Foreign
Subsidiary in China: A Case Study of Japanese Manufacturing MNE with Two
Sectors”

Moderator: Satomi KATO, Professor of Aichi Institute of Technology

Special Session

Guest Speaker: Sakon TOGARI, Judge of Chiba District Court

Topic: “Trials in Need of Consecutive Interpretations to Try Foreign Defendants:
Focused on Their Criminal Cases”

Closing Remark by Tomoyasu KIMURA, Professor Emeritus of Nagoya University of Foreign Studies

2024年6月19日

異文化経営学会・中部部会第十一回研究会報告

中部部会長 木村友保

6月15日、中部部会第十一回研究会を開催した。新型コロナウイルスが感染症として猛威を振るった時期をきっかけに Zoom 参加が一般的となったが、同感染症が第二類から第五類に移行されてからも、たとえ中心が対面になっても Zoom での参加もあり、ハイブリッド型の研究会実施が一般的である。地方部会に会長が毎回参加されることは実は他の多くの学会では決して「当たり前」ではない。しかし、本学会では今回も馬越恵美子会長と山本明男会員のご参加を得た。中部からはスタッフの3名、研究発表者3名、講演者1名、会場校の教員1名、職員1名、卒業生で会員1名、中部の会員5名、昨年度の参加者3名、非会員の参加が3名の計24名が対面で、Zoom では7名が参加した。

本研究会も、馬越恵美子会長のご挨拶から始まった。中部部会の研究会はすでに十一回目を迎えたが、そこに「コロナ禍でもやり続けた」という当たり前でない事実が入っていたことがご指摘され、感激した。そして中部部会ではスタッフ3名での輪番制を採用してきたがゆえにそういう「偉業」も成しえたことを指摘しておきたい。木村にとって部会長としての研究会参加は今回が最終となったが、代わりに林尚志氏が加わり、同制度を維持できることは喜ばしい。

挨拶の後は、今回も本学会ならではの研究発表がなされた。安西由美江会員（星城大学）による「クロスボーダー戦略的提携における組織マネジメント」と、林尚志会員（南山大学）と武藤裕幸会員（愛知大学）による「海外子会社における“4領域の知の連携”の展開：複数部門を展開する日系メーカー中国子会社の事例から」という研究発表があった。研究発表に続いて、戸莉左近氏（千葉地方・家庭裁判所判事）による「外国人事件（要通訳事件）の裁判を担当して一刑事事件を中心に一」という演題で招聘講演が行われた。研究会終了後は、今回が部会長として最後の木村へ馬越会長からの謝辞と花束贈呈があり、それに続いて対面の研究会参加者の集合写真を撮る。



左上 安西氏



右上 武藤氏と林氏



左 戸莉氏



研究会後の集合写真